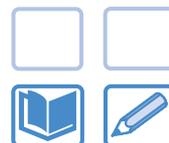


5 - 6

手紙 ♡



活動

やす 休みにしたこととその感想を手
がみ が よ へんじ が
紙に書く / 読む。返事を書く。

かたち



時間

せつめい編

- 文 -11 V ました
- 文 -12 A かったです / AN でした
- 文 -13 N でした
- 助 -14 と (相手)
- 助 -15 に (目的)
- 助 -16 が (接続)

談話の技術

- ・内容を構成する (手紙)

準備するもの

- てがみ か かみ
手紙を書く紙

使うことば

てがみ とも やす
手紙、クラス、(友だち) 休み、(どう)
たの
とても、楽しい、少し、つかれる、
へんじ か もの
(あまり) 返事〔する〕*、買い物〔する〕、
しよくじ りょうり
(それから) 食事〔する〕、料理
げんき
お元気ですか / (さようなら)

手 順

1. 教師と学習者全員で <モデルテキスト>
の手紙を読む。そのときに手紙の形式を
かくにん
確認する。
2. 4、5人のグループに分かれる。グループ
ごとに「休み」、「日曜日」など時を決める。
3. <モデルテキスト> (1) のように、休み
や日曜日など、さいきん かんそう
を最近したこととその感想
を
てがみけいしき か
手紙形式で書く。
4. 教師はグループごとに手紙を集めて、学
習者がほかのグループの学習者の手紙を
う と くば
受け取るように配る。
5. 学習者はもらった手紙を読んで、<モデ
ルテキスト> (2) のように書いた学習者
へんじ か
に返事を書く。

モデルテキスト

(1) クラスの ^{とも}友だちへ

^{げん き}お元気ですか。

^{やす}休みは どうでしたか。わたしは おにいさんと こうえんで
サッカーを しました。とても たのしかったです、少し
つかれました。

^じへん事を ください。

^{がつ にち}9月18日

トニーより

(2) トニーさんへ

^てお手がみ、ありがとう。

わたしは ^{やす}休みに かぞくと デパートへ ^か買いものに ^い行きました。
それから、レストランで ^{しょくじ}食事を ^{すこ たか}しました。少し 高かったです、
おいしい りょうりでした。

さようなら

^{がつ にち}9月18日

シルビアより

先生へ

・ <モデルテキスト> のような手紙の構成を説明する。

① (相手の名前) さんへ

② お元気ですか。……

③ へんじをください。(または「さようなら」)

④ 日付

⑤ (書いた人の名前) より

・ 「お手紙」の「お」は丁寧さを表わす。

・ 手紙には、母語でくわしい情報やコメントを書き加えてもよいことにする。